

まち&街

NPOニュース No.4
2021年4月



発行： 特定非営利法人(NPO) 鹿島田・新川崎まちづくりの会 連絡先 080-1225-6411 佐藤

JR南武線連続立体交差事業 都市計画決定見送り



川崎市は令和2年度に予定していた南武線高架事業の計画決定を見送る発表をしました。1月29日発表の資料によると、新型コロナウイルスの影響による利用者減で事業の効果を再確認、令和3年度220億円の市税減収が見込まれ長期見通しの精査が必要としています。

国とJRは推進の意向

国からはすでに約5億円の着工準備補助を受けており、JR東日本はコロナで減収・減益はあっても事業を進めたいとしています。

大きな踏切事故が起きる前に対策を

この5年間に踏切周辺では鹿島田8件、平間6件、向河原2件の事故が発生しており、高架の前にも踏切改善の暫定対策が必要です。



川崎市が作成した
高架計画の
ジオラマ展示
(2019年)

<川崎市配布資料から抜粋>

JR南武線沿線に土地を所有されている皆様へ

川崎市からJR南武線連続立体交差事業についてのお知らせ

○令和2年度に予定していた都市計画決定を見送ります（事業の中止ではございません）

○今後の事業の進め方については、「川崎市総合計画第3期実施計画」にて、令和3年度内にお示しします

・本市では、JR南武線連続立体交差事業（矢向駅～武蔵小杉駅）について、令和2年度の都市計画決定に向けて取組んでまいりましたが、新型コロナウイルス感染症による影響などを踏まえまして、このたび、令和2年度の都市計画決定を見送ることといたしました。

・今後につきましては、更なる事業費縮減と事業期間の短縮に向けた検討を行うとともに平間駅前踏切等について、早急に実施できる対策を検討し、「川崎市総合計画第3期実施計画」でお示しいたします。

令和3年2月

川崎市建設緑政局道路河川整備部道路整備課

直接説明して欲しい・・・地権者の声 鹿島田Aさん

川崎市から高架事業地権者向けの文書が配布されましたが、直接の説明がありません。これまで用地測量をしてきて境界確認は9割以上完了しているそうですが、代替地が用意されている訳ではありません。計画決定をされると制約が出るし、決定見送りでは将来の生活設計ができません。説明会を開くなどで丁寧な説明をして欲しいと思います。





共同のまちづくり

みんなの願い、声を大切にして

安心してすごせる街をつくりたい！

「賢い踏切」で開かずの踏切が少し改善されました JR南武線平間駅踏切

マスコミに取り上げられて全国的に有名になった平間駅の「開かずの踏切」が改善されました。

下り列車は踏み切り遮断時間が約30秒短縮

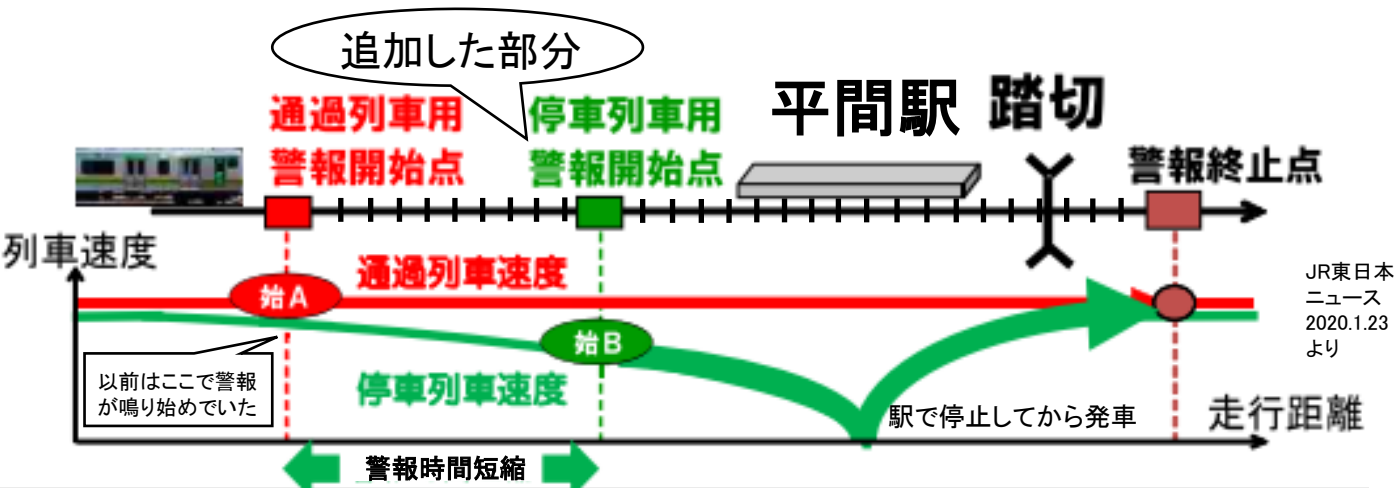
駅に停車する列車は以前より駅に近づいてから警報が鳴り始めるようになりました。これにより警報開始から下り列車が駅に停車するまでの時間が約30秒短縮されました。（3月18日、当NPO調べ）

通勤時間帯では大幅な改善に

一時間に20本以上の過密運行をしている通勤時間帯では、この改善により開く回数は2倍、開く時間は2.5倍以上に伸びました。遮断機をくぐる人はかなり減りましたが、開かずの踏切（1時間に40分以上）は解消されていません。（平間駅横・開かずの踏切よくする会調べ）

鹿島田駅踏切も「賢く」して欲しい

「賢い踏切」システムによるブレーキ制御の関係で踏切との距離が必要で平間では停車位置を10m手前に移動しました。鹿島田駅も何とか工夫して賢くして欲しいものです。



JR東日本
ニュース
2020.1.23
より

《鹿島田・新川崎まちづくりの会とは》

誰もが安全で安心して住み続けられる人間の顔をしたまちづくりをテーマに設立されたNPO法人です。コロナ禍で思うような事業ができませんが毎月一回の集まりをもって少しずつ前に歩んでいます。

興味のある方は気楽にご参加下さい。
入会金：千円、年会費500円
例会：毎月第一木曜日午後2:00～3:00
場所：鹿島田1-4-58（串焼き越乃商店の右隣）
連絡先：080-1225-6411 佐藤（事務局）



街のつづやき

私が子供の頃、近所のおばあさんが浄蓮寺の境内をよく掃除していました。その影響もあって自分が高齢者になってから新川崎駅と一丁目公園のあたりに落ちているタバコの吸い殻を週に一度拾って回るようになりました。いつも40本はあります。二丁目公園には早朝から熱心に掃除している方がいます。話した事はないけれど掃除仲間ですね。



Y.S